

令和2年度 学校関係者評価委員会

9be 学園
九州美容専門学校
理事長・校長 加藤稔子

■日時: 令和2年9月29日 10時～

■場所: 当校1F

■参加: 加藤稔子(議長・学内委員) 加藤嘉透(理事・学内委員) 石橋一步(書記)
西浦栄一(学外委員) 竹内亜沙子(学外委員) 西岡樹志(学外委員)
草野宏隆(学外委員)

※1・2・3・4(満点)の4段階評価。評価の記載値は、各評価項目を単純平均した値。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準1 教育理念・目標	コロナ禍による教育計画の変更が繰り返されたが、建学の精神および、人材育成方針に基づき、柔軟な変更を試みた。	教育理念の立ち戻り、コロナ禍においてもあるべき教育活動を模索されている点は非常に評価できる。 【委員の評価】 西浦委員 4 竹内委員 4 西岡委員 4 草野委員 4	既存のカリキュラムとの変更も多いので、保護者や高校の先生方への説明が求められている。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準2 学校運営	情報公開についてはシラバスや講師一覧掲載内容を拡充し、情報発信を強化してい	近年の学校の外部との協力体制の強化がよく分かる。	今後も地域や高校生やサロンも巻き込んだ新しい取り組みの検討が求められている。

	る。 協力サロンとカット割引チケットを発行するなど新たな外部連携の取り組みを進めている。	【委員の評価】 西浦委員 4 竹内委員 4 西岡委員 4 草野委員 4	
--	---	---	--

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準3 教育活動	本年度より運用が開始される高等教育無償化にもしっかりと対応するため、成績評価のさらなる厳格運用に努めている。	各種、行政からの支援を受け入れていることがよく分かる。日木津付、学生への支援体制の強化をお願いしたい。 【委員の評価】 西浦委員 4 竹内委員 4 西岡委員 4 草野委員 4	今後とも厳格で、客観性のある授業評価に取り組みたい。

評価項目	自己評価 3.6	委員評価 3.6	改善点
基準4 就学成果	コロナ禍に負けない就職活動を支援するため、オンライン設備の導入を進めている。	国家試験の合格率や就職率については日々の学校活動の賜物であると思う。 【委員の評価】 西浦委員 3.8 竹内委員 4 西岡委員 3.6 草野委員 4	就職活動の負担軽減につながるように学校から業界に働きかけを進めたい。

評価項目	自己評価 3.8	委員評価 3.8	改善点
基準5 学生支援	学生相談は、各担任が、学期ごとに面談を行い、問題の早期発見、早期解決に努めている。学生の動向を全職員で見守り、問題を共有化する体制の整備が進んでいる	入社3年目までは新入社員の状況を学校に通知することをサロンのオーナーの義務としてはどうか。 【委員の評価】 西浦委員 3.8 竹内委員 4 西岡委員 3.8 草野委員 4	卒業生のフォローについては今後の重点課題と認識している。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準6 教育環境	全館リニューアル工事を実施し、教育環境の整備を試みている。オンライン設備の導入も随意進め、オンライン授業にも対応出来る環境を整備した。	新しい取り組みが次々と実現しており、今後も積極的に進めてほしい。 【委員の評価】 西浦委員 4 竹内委員 4 西岡委員 4 草野委員 4	多様な学生のニーズに応えられるように選択型の授業も増やしていきたい。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準7 学生の受入募集	コロナ禍を踏まえ、少数参加型のオープンキャンパス、人との接触が少ないオープンキャンパスを実施した。	経済的な支援の拡大する取り組みを今後も応援したい。 【委員の評価】 西浦委員 4 竹内委員 4	積極的に外部の方々のお知恵をお借りして、生徒募集を進めていきたい。

		西岡委員 4 草野委員 4	
--	--	------------------	--

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準8 財務	熊本地震の校舎被害に伴う震災関連費用がなくなり、わずかながら黒字転換。しかし、100周年の記念事業として学校の改装により、借入金が発生する予定である。	ほぼ無借金で経営を続けていることは感嘆に賞すると思う。来期以降も黒字化の定着に向け、取り組んでほしい。 【委員の評価】 西浦委員 4 竹内委員 4 西岡委員 4 草野委員 4	教育の質の向上と無駄な出費の削減の両面から財務の安定化に取り組みたい。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準9 法令等の遵守	個人情報保護規定に基づき、個人情報取り扱い規定を整備し、個人情報の取り扱いには特に留意している。	適正な情報公開と情報の管理をお願いしたい。 【委員の評価】 西浦委員 4 竹内委員 4 西岡委員 4 草野委員 4	個人情報やコンプライアンスに対する意識の向上を目指し、学生と職員の両面から研修を進めたい。

評価項目	自己評価 3.6	委員評価 3.7	改善点
基準10 社会貢献・地域貢献	近隣の清掃活動等を実施し、地域住民との円滑な関係の構築が図れている。	地域での清掃活動介などの取り組みを今後も継続してほしい。 【委員の評価】 西浦委員 3.6 竹内委員 4 西岡委員 3.6 草野委員 4	地域で愛される学校であるため、今後も取り組みを継続したい。